学校報「あいかわ」 №19

北秋田市立合川小学校

学校教育目標

**「ともに
光りかがやく
～ココロネを
地域に発信～」**

令和５年２月２２日（水）

八代目合川小雅香

種まき(8/29)、間引き(9/15)、掘る･洗う・干すために結ぶ(11/3)、燻す・漬ける(見学11／16)の工程を経たいぶりがっこが、先月２6日に樽だしの日を迎え、無事に完成しました。この日の給食で、早速、1～5年生に芳醇ないぶりがっこが振る舞われ、「おいしい」「パリパリしている」などの声がたくさん聞かれました。6年生にとって思い出に残る、貴重な活動を今年度も継承することができました。芳賀知子さん(上杉)をはじめ、たくさんの方々のご支援、ご協力に心より感謝いたします。

いぶりがっこは袋詰めされ、６年生が手描きした特製ラベルを貼って『八代目合川小雅香』として、お世話になっている関係各所、学校関係者等にお届けすることができました。

17日(金)に芳賀さんと地域コーディネーター(関さん・三浦さん・木村さん・安部さん)をお招きして、「いぶりがっこ感謝の会」が行われました。完成までの道のりの振り返りや芳賀さんたちのお話から、６年生はものづくりの大変さと完成の喜びを改めて味わっていました。また、20日(月)、「いぶりがっこ引き継ぎの会」が行われ、代々受け継がれてきた看板が、６年生から５年生に手渡されました。同日、代表児童が市役所を訪問し、市長さん、教育長さんに学習活動の成果を報告しました。

新入生仲良し交流会・入学説明会

10日(金)、１年生と４月に入学を迎える保育園年長児との仲良し交流会が行われました。１年生は、この日のために準備してきた寸劇「合川小の一日」を元気よく披露したり、一緒にゲームをして楽しく活動したりしました。

左）年長児が１年生のランドセルを背負ってみました。１年生は、しっかり背負えるよう、声をかけて優しくお世話をしていました。右）音楽に合わせてゲームをし、最後には一本の長い列車ができました。

野呂先生　着任！

出産に伴う休暇に入った高橋先生の後任として、野呂先生が着任し、１月３０日から４年１組の学級担任を務めています。よろしくお願いいたします。

音楽の授業(7日)

小中連携

高橋先生(合川中)が、６年生の合唱指導、そして、卒業式当日はピアノ伴奏をしてくださることになりました

お知らせ　学校報カラー版は、ホームページから閲覧できます。http://www.kumagera.ne.jp/aisho/

学校運営協議会(7日)　全学級の授業参観後、今年度の取組について説明し、ご意見をいただきました。

特色ある教育課程の取組について

・県主催民俗文化財公開交流事業で福田獅子舞を披露できたのは良かった。参観した全校児童と保護者の反応が予想以上によく、演じた地域住民も達成感があったと聞いている。郷土芸能伝承の大切さと、それに携わる地域の人の思いに触れることができた。児童は、様々な行事を経験し、見る目が育ってきている。郷土芸能はその地区の児童にこだわらずに活動することで、継承していける場合もある。
・コロナ禍において、今年度も工夫しながら、全ての行事や学習活動が行われている。
・１０月末のふれあい展の米倉さんの裁縫作品展は、大変好評だった。
・年間を通じてＪＡ女性部との連携・協働(特に３年生・５年生)があり、グレードアップした。外部との交流で、児童に刺激を与えて、ふるさとに対する理解を深めさせたい。

知育：予測困難な社会に対応できる学力について

・オンライン授業、タブレット端末の効果的活用に向けて更に研修を進めてほしい。
・３年生以上は、冬季休業中にタブレット端末を家庭に持ち帰ったそうだが、持ち帰ったら、操作方法でも宿題でも、親子で会話をしてほしい。
・授業を見て、声量が小さい、姿勢等、学習の規律に関する指導が不十分な学級があった。
・児童アンケート「進んで発表したり、友達の考えを聞いて反応したりしている」の結果を見ると、否定的な回答割合が目立つ学年がある。その要因を分析してほしい。

徳育：変化の激しい社会を生きる精神力について

・「ともに光りかがやく５箇条」は、児童と先生が一緒に考えて決めたものだろうから、児童と年度末に達成度の振り返りをしっかり行ってほしい。

体育：元気に暮らすための健康・安全知識について

・自転車の保険が義務化された。安全に乗れるように、学校運営協議会委員も交通安全教室に立ち会いたい。
・コロナ禍にあるが、防災訓練と地域との関わりについて検討してほしい。
・９月の中間評価で話題となった食育、メディアコントロールの啓発に取り組んでいる。メディアの適切な使用については、保護者の啓発を図ってほしい。子どもの年齢が低いほど有効であろう。
・学校アンケートの自由記述にスキー授業に対する意見があった。教育活動を通して、児童の何を育てたいのかを保護者に説明し、理解してもらえるようにしてほしい。

栄養指導

栄養指導(1年生)

宮本先生（栄養教諭）が「健康な体のために考えて食べよう」と題して、４～６年生の各学級で講話をしました(１～３年は養護教諭が実施)。体の中での食べ物の働きのほかに、給食センターの調理の様子が動画で紹介され、感謝の気持ちをもって食べることの大切さにも気付くことができました。宮本先生は、６年生が家庭科の授業で考えた献立について、一人一人に丁寧なアドバイスをしてくださいました。６年生考案の献立が、３月の給食に取り入れられるそうなのでとても楽しみです。

節分ミニお楽しみ会（３日）

３年生が大豆の栽培や調理に取り組んだ総合的な学習の時間の学びの集大成として、節分ミニお楽しみ会を開きました。クイズや寸劇、自分の中の鬼退治など、多彩なプログラムで楽しんだ後、ＪＡ女性部の方から、収穫した大豆を煎った福豆をいただきました。ＪＡ女性部の皆さんには、一年間を通して学習を支援していただきました。ありがとうございました。

県信用組合での展示の様子

街中美術館

２日(木)から２２日(水)まで児童の作品展示を行いました。ご協力くださった公民館・診療所・郵便局・ＪＡ・県信用組合の皆様、ありがとうございました。

３月の予定(2／22現在)

１日(水)委員会(新体制)　防犯ブザー点検
２日(木)地区児童会
３日(金)新登校班長会
６日(月)登校指導
　　ぴっかぴか大作戦～10日
９日(木)卒業式予行
１２日(日)卒業証書授与式
１３日(月)振替休業日
２０日(月)修了式
２１日(火)春分の日
２２日(水)～４月５日(水)春季休業
２８日(火)離任式